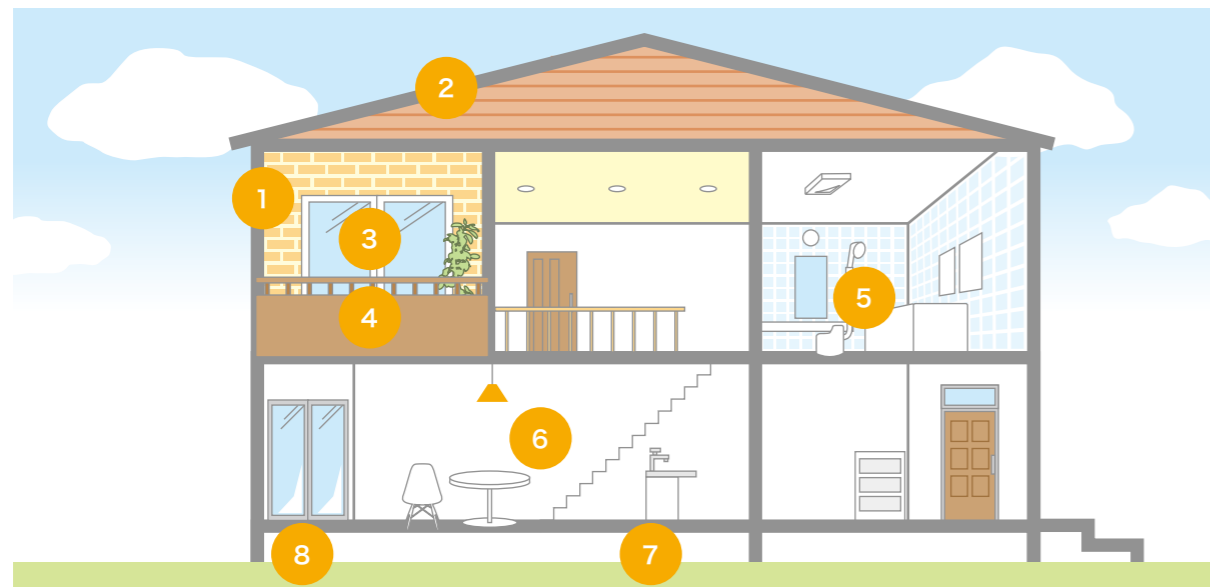


# 家の健康診断してますか？ ずっとお世話になる家だから しっかりメンテで長寿なおうち

## どこを気にしたらいいの？ 放っておいたらどうなるの？

メンテナンスのチェックポイントを知ることが慌てない秘訣です！！



- ### 1 外壁

雨風にさらされる外壁は常に過酷な環境にあります。劣化・損傷すると雨水が浸入し、建物の腐朽の原因になるので注意が必要。再塗装やシーリング工事などの全面改修をおすすめします。
- ### 2 屋根

定期的にチェックが必要なのは屋根部分です。雨漏りや、すが漏れなどの事故につながることも。再塗装や重ね葺き(カバー工法)、全面葺き替えなどの方法でメンテナンスし、耐久性を高める必要があります。
- ### 3 サッシ・ガラス・玄関ドア

サッシやガラスの古いものと最新のものでは、気密・断熱性が圧倒的に違います。断熱性向上と省エネ効果の為に交換はおすすめです。結露やカビも防止し、開閉もスムーズに。玄関ドアの交換では、美観や防犯性アップにつながります。
- ### 4 バルコニー

意外に見落としがちなバルコニーは水がたまりやすく流れづらい部分の一つです。雨水が浸入して建物に影響を及ぼすこともあるので再防水工事、腐朽や錆を防止するための再塗装などが必要です。
- ### 5 水まわり設備

水まわりの設備はとてもしみやすく、経年劣化が大きい部分です。劣化のせいで本来の性能を発揮できていない場合もよくあります。最新のシステムキッチンやユニットバスの交換により、今までストレスに感じていた部分も緩和されるでしょう。また老朽化した配管の交換も必要です。
- ### 6 内装

汚れや古さが目立ちやすい壁・天井クロスは貼り替えるだけでも視覚効果が非常に高い部分です。最新のものは、汚れが拭き取れるクロスや日焼け防止、ペット対応などさまざまな機能付き製品がございます。フローリングも遮音性の高いものやワックスのいらぬものにより日々の快適な生活に一役買う大事なポイントです。
- ### 7 防湿

家は水に弱いものなので湿気対策は必要です。水気への耐久性を、床下防湿対策で対処いたします。
- ### 8 防蟻

うちに限ってと思われがちなのが、シロアリ対策です。見えない部分なのでしっかりと対策がおすすめです。

# そろそろ？まだ大丈夫？ 定期メンテナンスで健康維持

定期的にメンテナンスすることにより、突然のトラブルや大きな出費リスクを減らすことができます。消耗品や製品の交換時期を把握する上でも定期的なメンテナンスをおすすめいたします。

	部 位	点検項目	点検時期目安	更新・取替の目安	
屋 根	勾配板金屋根	色落ち / さび	5年ごと	10年前後ごと [塗り替え]	
	無落雪板金屋根	色落ち / さび / ドレン廻り	5年ごと	20~25年 [葺き替え 検討]	
外 壁	タイル壁	割れ / 剥裂	5年ごと	適宜補修	
	モルタル壁	汚れ / 亀裂 / 剥裂	2年ごと	15~25年 [全面 補修検討]	
外 壁	サイディング壁	汚れ / 色落ち / シーリングの劣化	3年ごと	15~25年 [全面 補修検討]	
基 礎	基礎コンクリート	亀裂 / 沈下 / 換気口の状況	5年ごと	—	
躯体構造	床組・小屋組	腐れ / 緩み	5年ごと	—	
	床・壁・天井	きしみ / 割れ / はがれ / たわみ / 雨漏り	5年ごと	適宜補修	
建 具	玄関・勝手口ドア	建付不良、腐食	3年ごと [建付調整 随時]	—	
	サッシ	建付不良 / 気密の劣化	3年ごと [建付調整 随時]	25年前後 [全面取替検討]	
	室内木製建具	建付不良	3年ごと [建付調整 随時]	—	
	襖・障子	建付不良 / 汚れ / 破損	1~3年ごと [張り替え]	—	
	給排水管	水漏れ / 詰まり	随時 [水漏れは直ちに 補修]	20年前後 [全面取替検討]	
	シンク・洗面	水漏れ / 腐食	随時 [水漏れは直ちに 補修]	20年前後 [全面取替検討]	
	浴室(タイル)	タイルの割れ / 剥離	随時	15年前後 [全面取替検討]	
	浴室(ユニット)	ジョイント部の隙間 / 割れ	随時	15年前後 [全面取替検討]	
設 備	ガス・電気設備	作動不良など	随時	20年前後 [全面取替検討]	
	給湯ボイラー	—	随時 [異音・水漏れ 発生時]	10年前後 [取替検討]	
	暖房ボイラー	—	随時 [異音・液漏れ 発生時]	15年前後 [取替検討]	
	電気温水器	—	随時 [異音・水漏れ 発生時]	15年 [取替検討]	
	FFストーブ	—	随時 [不具合発生時]	10年 [取替検討]	
	暖房パネル	—	随時 [液漏れ発生時]	20年 [取替検討]	
	設備機器	—	—	—	—
		—	—	—	—

※ 上記はあくまでも標準的な目安です。使用部位の品質、立地条件や使用状況によって点検・取替時期が異なります。